

2016年度 ハバネラ・サクソフォンカルテット 特別講義

1. 日 時 : 2016年 11 月 5 日(土) 15 時 15 分～19 時 00 分
2. 場 所 : O 号館 101 教室
3. 対象学生【必修】 : サクソフォン 専攻・コース生 学内のみ他聴講可
4. 講師紹介 : ハバネラ・サクソフォンカルテット **Quatuor Habanera**
 ソプラノサクソフォン クリスチャン・ヴィルトウ Christian Wirth
 アルトサクソフォン スィルヴァン・マレズユー Sylvaion Malèzieux
 テナーサクソフォン ファブリツィオ・マンクーゾ Fabrizio Mancuso
 バリトンサクソフォン ジル・トレソス Gilles Tressos
 < プロフィールは裏面参照 >
5. 講義概要 :

- ◆
 ティエリー・エスケシュ ル・バル
 Thierry Escaich Le Bal

 ソプラノ 門田 瑞紀 (院1) アルト 西川 静 (研究生)
 テナー 津田 裕貴 (院1) バリトン 寺園 優香 (院1)
- ◆
 アルフレッド・デザンクロ サクソフォーン四重奏曲 第2・3楽章
 Alfred Desanclos Quatuor pour saxophones II・III

 ソプラノ 五十嵐 洋子 (学4) アルト 横山 璃乃 (学4)
 テナー 廣居 幸 (学4) バリトン 澤田 信之介 (大専)
- ◆
 ガブリエル・ピエルネ 民謡風ロンドの主題による序奏と変奏
 Gabriel Pierne Introduction et variations sur une ronde populaire

 ソプラノ 松田 拓也 (学3) アルト 山野 飛鳥 (学3)
 テナー 助野 早希 (学3) バリトン 石井 勇魚 (学3)
- ◆
 ジャン・リヴィエ グラーヴェとプレスト
 Jean Rivier Grave et presto

 ソプラノ 川端 美穂 (学3) アルト 鎌谷 望未 (学3)
 テナー 前田 日花里 (学3) バリトン 峯脇 千春 (学3)
- ◆
 ハバネラサクソフォンカルテット ミニコンサート

ハバネラ・サクソフォンカルテット

ハバネラ・サクソフォンカルテットはサクソフォンカルテットの持つ既存のイメージと音色を刷新しようというプロジェクトのもと1993年に結成された。それ以来現代音楽の世界初演から個性豊かな編曲作品、ワールドミュージックから即興演奏までとそれらの多様な音楽と共に様々な舞台を渡り歩いてきた。メンバー全員がパリ国立高等音楽院サクソフォン科において学び、室内楽科を一等賞を得て卒業。同音楽院第三課程に進んだ後は大阪国際室内楽コンクールをはじめ、ボルドー、デュッセルドルフなどで開催された国際コンクールで次々と優勝。今までに8つの国際コンクール優勝歴を誇る。

ハバネラ・サクソフォンカルテットは、結成以来芸術的な出会いの赴くままに道を歩んできた。新曲の初演、特に現代音楽において、G.リゲティ、S.ライヒ、棚田文紀、F.レヴィー、A.マルケアス、P.ルルー、B.マントヴァーニなどの数々の作曲家たちの新作初演を今までに行った。2015年はペーテル・エトヴェシュの「*Lectures différentes (様々な解釈)*」世界初演、またストラスブル交響楽団委嘱によるフローラン・モッチ(第13回武満徹作曲賞受賞)の「*Diptyque*—サクソフォンカルテットとオーケストラのための」の世界初演が予定されている。

現代音楽作品を俯瞰したアルバム「ミステリアス・モーニング」、ルイ・スクラヴィスとレコーディングした「*L'engrenage*」、グラズノフ、グリーグ、ドヴォルザークの音楽を収録したアルバムまで、それらの多様性豊かなアルバムは名だたる音楽専門誌によって特別に紹介され賞賛されてきた。最新のアルバムはラヴェル、ショーン、ドビュシーなどのフランス人作曲家の大家の作品を集めたもので2015年7月にフランス・ストラスブルで行われるワールド・サクソフォンコンGRESSによって発表される予定である。

ハバネラ・サクソフォンカルテットの活動は年々広がりを見せている。パリ市立劇場、ナント熱狂の日音楽祭、IRCAM、ラジオフランス、バッハアカデミーなどのフランス各地、また日本、中国、アメリカ、カナダ、ヨーロッパ諸国等今日では世界中のいたるところで彼らの演奏が聴かれるようになった。2015、16年のシーズンは日本、台湾のアジアツアーのほかアメリカツアーも行い、リサイタル、また作曲家のアレクサンドロス・マルケアスとビデオアーティスト、ピエール・ヌーベル氏によるマルチメディアスペクタクル「*Amériques*」の上演、またアコーディオン奏者のリチャード・ガリアーノとコンサートを予定している。

ハバネラ・サクソフォンカルテットはセルマーサクソフォン、セルマーマウスピースを演奏している。またオート＝ノルマンディー地域圏、文化省州文化局より助成を受け活動している。